

202410

2 R

1 1/2時間

(配点 各問100, 総計500)

- 1 (一) 船体を構成する部材のうち、主として次の(1)及び(2)を受け持つ部材の名称を、それぞれ2つずつあげよ。
- (1) 船体の縦強度 (2) 船体の横強度
- (二) 商船を用途により分類するとどのような種類があるか。4つあげよ。
- 2 (一) 航海当直中の一般的な注意事項を4つあげよ。
- (二) 船橋における航海当直は、一般にどのような時間割になっているか。
- 3 (一) 日本付近における温帯低気圧の圏内の一般的な風の吹き方を、図を描いて示せ。
- (二) 小笠原高気圧が日本付近の天気及び影響について述べよ。
- 4 (一) 海上衝突予防法によると、視界制限状態にある水域を航行中の対水速力を有する一般動力船は、どのような汽笛信号を行わなければならないか。
- (二) 海上交通安全法及び同法施行規則によると、巨大船は、夜間、どのような灯火を表示しなければならないか。
- 5 (一) 船舶安全法及び同法施行規則に規定されている船舶の航行区域の種類を4つあげよ。
- (二) 次の(1)～(3)は、何という法律の規定か。
- (1) 船長の許可なく救命艇その他の重要な属具を使用しないこと。
- (2) 何人も、港内又は港の境界付近における船舶交通の妨となるおそれのある強力な灯火をみだりに使用してはならない。
- (3) 海技士は、船舶職員として船舶に乗り組む場合には、船内に海技免状を備え置かなければならない。